

齊藤	木下	沢田	鳴
吉五郎 永吉 千代吉 勇太郎 由太郎	勇助 三郎 九郎七 善五郎 石太郎 勝太郎 大次郎 大吉 専太郎 福太郎	幸吉 長作 藤太郎 忠吉 平内 重助 夕ヶ 男次 才助 三次郎 金助 文吉 久蔵 弥之助 与惣吉 沢次郎 長四	金作 徳一 善八郎 徳太郎 善太郎 永八 善右衛門 角右衛門 善四郎 已之八 男次 万次郎 筆八 米吉
善五郎 永吉 由太郎 勇太郎 千代太郎	大治郎 大吉 永太郎 九郎七 銀次郎 与七 三郎 嘉七 竹次郎 福太郎 専太郎 竹五郎	三次郎 重助 沢吉 豊五郎 三太郎 忠太 長作 藤太郎 久蔵 沢次郎 与三吉 嘉吉 勇之助 辰五郎 千代太郎 幸吉 長四 金助	八五郎 右左衛門 善吉 子之 善之 兼石 徳太郎 善七 宇一郎 善五郎 宇太郎 永八 忠吉 末吉 徳太郎 律太郎
伝太郎 永八 伝九郎 直太郎	大治郎 大吉 永太郎 銀次郎 専太郎 銀作 嘉七 升太郎 与七 九郎七 福太郎 三郎 仁太郎	勇之助 千代太郎 重助 久蔵 沢吉 金助 岩太郎 忠太 菊太郎 西之助 嘉吉 三次郎 藤太郎 長作 沢五郎 弥之助 豊作 力太郎 長四	藤太郎 丑之丞 常三郎 八五郎 軍人 与助 善佐 由吉 貞吉 稻太郎 子之 角左衛門 永八 卯太郎 子之助 忠吉 末吉 辰五郎 善吉 与太郎
直太郎 専九郎 男次 夕力 重五郎	銀作 綱五郎 与七 市五郎 熊市 留太郎 竹之助 千代吉 熊太郎 長吉 九郎七 利吉 嘉七 亀太郎 富八 豊八 永太郎	西之助 竹次郎 兼太郎 兼吉 豊作 永太郎 与三郎 子之助 勇三郎 長作 立雄 長四 専蔵 岩太郎 力太郎 豊五郎 才八 勇之助 三太郎 忠太 兼七 金作 沢吉 沢五郎 弥之助 万次郎	常三郎 善八 男次 忠蔵 永八 林蔵 秀男 武太郎 専助 善蔵 ア子 豊作 民之助 善八 男次 忠蔵 永八

海	山	中	氏姓
文八郎 忽助 市五郎 長之助 善七	与惣 倉助 律太郎 卯太郎 岩次郎 貞吉 石太郎 繁太郎 丑之丞 已之八 金次郎 兵作	与一 貞助 清太 永作 善八郎 兵五郎 未吉 豊太郎 金吾 徳太郎 吉右衛門 勘太郎 久五郎 福太郎 岩之助 慶太郎 留太郎 勝太郎 長名 宇次郎 キワ 卯之利 八才 七 常太郎 八太郎 兵一郎 平内 紋次郎 勇八 龍五郎 勘助 由吉 新之助 清之 留之助 已之助 熊男 次清 九郎 権十郎	明治三十二年旧四月三日 鎮守八幡宮御神楽 諸色品帳 宿主 鳴海万次郎
丑之丞 已之八 金次郎 兵作	与太郎 男治 稻太郎 玉太郎 岩次郎 貞吉 石太郎 繁太郎 繁太郎 兼吉 大五郎 律太郎 勇作 茂吉 林蔵 善五郎	徳太郎 専九郎 長作 専太キワ 已之助 熊男 治兼蔵 反九郎 八太郎 福次郎 嘉之作 未吉 滝五郎 利八 宇之 金作 石松 甚作 清蔵 勇八 喜三郎 智隆 兵一郎 慶市 知芳 定吉 勘助 藤助 慶太郎 喜一郎 西蔵 市五郎 宇八郎 才七 安次郎 権十郎 常太郎 反次郎 与市 福太郎 父八郎 長名 喜八郎 門次郎 勘太郎 勝太郎 専之助 清太 貞助 永吉 久五郎	明治四十四年旧四月六日 鎮守八幡宮御神楽 諸色品帳 宿主 中村斧太郎
金次郎 由次郎 石太郎 玉太郎	繁太郎 兼吉 大五郎 律太郎 勇作 茂吉 林蔵 善五郎	龍五郎 永吉 宇之 利八 佐九郎 甚作 兵一郎 市五郎 定五郎 龜太郎 繁造 已之助 反次郎 辰之助 八太郎 三十郎 善八郎 専九郎 直太郎 利四郎 長作 与市 徳太郎 孝平 金作 定一 石松 又吉 忍 清太 兵太郎 智隆 久五郎 専四郎 兼蔵 キワ 男治 喜三郎 金五郎 専太 喜市郎 清五郎 藤四郎 西蔵 宇一郎 才七 安次郎 藤助 忽助 賢作 慶一 龍之助 久五郎 専四郎 兼蔵 キワ	大正六年旧三月十五日 鎮守八幡宮御神楽 当前諸品帳 宿主 鳴海大五郎
大次郎 武次郎 由次郎 已太郎	大吉 武男 万次郎 与太郎 兼太郎 伊三郎 惣五郎 要吉	金作 専四郎 専太郎 専次郎 専九郎 兼蔵 男茶 長義 勝一 長蔵 三十郎 已之助 徳三郎 辰之助 金作 賢作 熊四郎 男次 喜一郎 安次郎 永吉 藤四郎 才七 宇次郎 喜八郎 礼一 反次郎 孫八 長之助 伊太郎 直太郎 勝太郎 亀一 樵夫 利四郎 幸平 龜太郎 佐九郎 勝 芳造 専之助 定吉 門次郎 清蔵 八太郎 慶吉 忍 宇八郎 要吉 林次郎 又吉 慶一 兵一郎 喜三郎 福太郎 市五郎	昭和七年五月五日(旧三月三十日) 鎮守八幡宮御神楽 諸費受品帳 宿主 鳴海万次郎

阿部	小山内	原田	小松	秋元	土岐	
佐之助 男次 二戸	福太郎 勘五郎 平吉 健太郎 晴一 平太郎 七戸	辰三郎 永吉 卯之助 万太郎 七戸	八太郎 永吉 二戸	弥作 藤太郎 二戸	熊吉 文作 繁七 太之吉 六戸	
仁八郎 三之助 与三郎 三戸	平太郎 勘五郎 吉太郎 福太郎 六戸	卯之助 辰五郎 忠助 間之 十戸	才助 八太郎 ナツ 三戸	長之助 己之七 勇太郎 松太郎 六戸	兵左門 辰五郎 勇治 只五郎 九戸	善太郎 九戸
仁八郎 三之助 元太郎 与三郎 四戸	福太郎 嘉之助 松五郎 晴一 六戸	卯之助 長作 万太郎 忠助 七戸	八太郎 才八 才助 三戸	勇太郎 藤太郎 寅次郎 由太郎 六戸	末吉 千代太郎 勇治 熊吉 十戸	イト 九戸
佐吉 仁八郎 三之助 三戸	繁四郎 定次郎 男次 繁雄 七戸	要助 男茶 辰与 辰五郎 九戸	常五郎 才助 六戸	藤太郎 兼藏 勇太郎 寅次郎 十二戸	只六郎 繁一 丑太郎 安五郎 十二戸	

鎌田	吉崎	須崎	今	齊藤	氏姓
弥吉 太次 清太郎 イト	熊吉 豊作 サト 勇之助 九戸	仁助 己之八 佐吉 男次 十一戸	久作 子之吉 伴三 安太郎 十七戸		明治三十二年旧四月三日
清太郎 金五郎 直太郎 茂太郎 イト	又吉 弥三郎 七太郎 豊作 十戸	己之八 佐太 三太 由太郎 十二戸	民五郎 宇作 金治郎 喜八 二十二戸	伝九郎 善佐 十戸	明治四十四年旧四月六日
善之助 善太郎 清太郎 松五郎 吉	又吉 男治 七太郎 豊作 九戸	三次郎 由太郎 仁人 佐太 十戸	卯作 兼次郎 幸作 喜三郎 二十一戸	善五郎 吉五郎 みわ 十一戸	大正六年旧三月十五日
吉太郎 万之助 要吉 岩吉	弥五郎 弥八郎 林二 金九郎 十三戸	梅太郎 繁八 量一 弥惣 十三戸	喜一郎 弥五郎 勘吉 与之助 二十戸	千代吉 善四郎 ミワ 永八 十二戸	昭和七年五月五日(旧三月三十日)

氏姓	木村	工藤	神島	内海	平川	花田
明治三十二年旧四月三日	卯之吉 永作 兼吉 松三郎 甚助	保次郎 九八郎 藏太郎 重八郎 七左門 勘左門 子五郎 権五郎 弥八郎 福太郎 惣太郎 金作 正石 十三戸	又藏 善五郎 弥惣善八 安太郎 三太 弥作	勘太清之市三郎	平作 平太郎 林次郎	次之亟 征次郎
明治四十四年旧四月六日	卯之吉 兼吉 松三郎 兼次郎 教懂 秀吉 甚之助 永作	弥惣八 要之助 ユワ 権五郎 九八郎 十八郎 弥八郎 保次郎 勇太郎 惣太郎 兼五郎 林五郎 十二戸	三太 弥惣善五郎 万四郎 善八平吉 德太郎 安太郎	德太郎 金次郎 丑太郎 嘉之七 勘次郎 勘太清之七戸	由次郎 林次郎 豊作 佐之吉 四戸	征次郎 甚助
大正六年旧三月十五日	治一郎 勇助 タキ 兼次郎 卯之吉 兼五郎 教懂 直太郎 己之太郎 松三郎 三太郎 十一戸	十八郎 ユワ 九八郎 太郎 勇太郎 弥八郎 兼次郎 林藏 清次郎 惣太郎 保次郎 十一戸	善五郎 安太郎 万之 德太郎 平吉 三太 善八 弥作 万四郎 九戸	德太郎 勘次郎 清之 亀七 勘太 丑太郎 六戸	由次郎 兵太郎 男治 豊作 クリ 五戸	甚助 長次郎 甚作 政次郎 四戸
昭和七年五月五日(旧三月三十日)	米八 己之太郎 松三郎 秀吉 米太郎 担道 治一郎 勇助 金利 九戸	林藏 幸吉 弥四郎 保次郎 弥一郎 兼五郎 十八郎 松太郎 勇太郎 弥八郎 要之助 精助 清次郎 市三郎 十四戸	万四郎 平一 安次 德太郎 三太 昌 嘉吉 安五郎 弥太郎 九戸	嘉之七 市太郎 勘四郎 勘太 四戸	由次郎 兵太郎 久男 豊作 四戸	長次郎 征次郎 甚作 征八 甚太郎 征五郎 松五郎 甚助 八戸

秋村	舛甚	外崎	鈴木	中村	黒川	津田	櫛引
万吉 由太郎 二戸	仁太 一戸	惣之 一戸	孫十郎 弥市 二戸	佐太郎 永助 茂助 金助 弥市郎 与八 斧太郎 七戸	平次郎 間之 松五郎 元作 太助 五戸	仁太郎 与作 二戸	辰五郎 末太郎 子次郎 七五郎 四戸
万吉 九郎 ツル 三戸	仁太 万助 佐助 半四郎 辰五郎 五戸	男茶 万次郎 二戸	孫十郎 作太郎 弥惣 三戸	金次郎 与八 永助 与作 永吉 十助 佐市 斧太郎 九戸	元作 長次郎 勇作 男治 与八 松五郎 太郎 新八郎 九戸	清九郎 与作 専九郎 男治 四戸	末太郎 七五郎 佐野 寅次郎 辰五郎 五戸
米作 万吉 二戸	辰五郎 子之太郎 間之 仁太 四戸	男茶 万次郎 二戸	作太郎 孫太郎 二戸	斧太郎 慶吉 十助 与八 若太郎 与作 永助 佐吉 嘉四太郎 九戸	慶太郎 松五郎 七五郎 与助 新太郎 平次郎 長吾 長次郎 九戸	与作 男治 茂作 専之丈 四戸	七五郎 佐之 佐吉郎 末太郎 佐五郎 寅次郎 六戸
万助 米作 二戸	万助 万作 与作 佐助 万次郎 五戸	男茶 万次郎 二戸	万四郎 万次郎 二戸	五助 与作 佐市 若太郎 嘉四太郎 慶助 永助 七戸	長次郎 勇吉 長吉 七五郎 松太郎 慶太郎 八五郎 常四郎 八戸	茂作 繁四郎 孫市 兵八 四戸	佐之 繁吉 七郎 寅次郎 辰五郎 藤之助 嘉助 藤吉郎 八戸

氏姓	明治三十二年旧四月三日	明治四十四年旧四月六日	大正六年旧三月十五日	昭和七年五月五日(旧三月三十日)
木立	金作 一戸	金四郎 弥五郎 卯作 弥次郎 五戸	久五郎 弥五郎 弥次郎 金四郎 四戸	又五郎 弥次郎 間五郎 久五郎 四戸
岩村	金助 一戸	金助 兼次郎 二戸	九郎 兵三郎 定男 三戸	九郎 角田郎 兵三郎 三戸
蛸島	三四郎 長吉 長助 権吉 七戸	末八 長之助 茂助 三戸	長吉 丸吉 末八 茂助 五戸	佐之吉 茂作 寅太郎 要八 五戸
塚	卯吉 惣〇サン 三戸	喜代太郎 長三郎 勘太郎 勘九郎 四戸	貞吉 勘太郎 長三郎 勘九郎 四戸	貞雄 末太郎 勘太郎 長三郎 六戸
田	由太郎 運吉 兼次郎 由吉 反次郎 五戸	由太郎 永太郎 由吉 与一郎 四戸	運吉 由之助 与市郎 永作 由吉 五戸	運吉 由吉 唯八 永作 重一 由雄 沢吉 兵一郎 八戸
他	棟方次之 三上安長 三上寅蔵 三上市太郎 佐野幸之助 広瀬与作 高杉宇之 野呂喜三郎 間山幸吉 間山喜三郎 間山与太 中野喜助 長利永太郎 長利牧太郎	白川万四郎 棟方治之 三上浅吉 三上庄吉 三上安長 三上市太郎 野呂喜三郎 佐野幸之助 高杉宇八郎 高杉松太郎 間山与太 広瀬与作 江良 野戸谷甚作 中野喜助 長利永吉	白川万四郎 棟方治之 三上市太郎 三上磯吉 三上庄吉 野呂喜三郎 佐野幸之助 高杉宇八郎 間山要八 広瀬与作 野戸谷甚作 伊丸岡茂作 土崎熊吉 土崎辰五郎	白川万四郎 棟方甚太郎 広瀬与之助 間山喜之吉 佐野タケ 高杉宇八郎 野呂喜五郎 江良 小倉宗太郎 白崎秀八 金沢岩五郎 野呂金助 平井繁太郎 安田金作 伊丸岡茂作 能登屋重二 能登屋弥四郎 坂本来作 対馬治太郎 長利ミキ 三上市太郎
計	二百五十九戸	三百三十一戸	三百三十二戸	三百八十四戸

ついで、よって嘉瀬地区農民が出稼ぎに出ざるを得ない農村生活であったことが裏付けられ、北海道のニシン魚場・炭坑・杣夫作業に出稼ぎ北海道に道を求めて移住された、嘉瀬の住民が多かったのではないか。小樽・札幌に旅行するとき、『私達の御里は青森県です』と聞かれるのが多いのは：と、関東・関西に働き口をみつけて移住した方々もあつたであろうこと、農村地帯からの娘身売り、カフェー勤め、女工にかり出された、この年代に初まったことを考え合わせれば、大東亜戦が初まる昭和初期まで、農村は苦難の時代であった：ことは、この表の戸数の変動からもくみとれる。

町内別区分戸数の動向

明治四十四年の町内別戸数をみると、古町・後町・冷水・畑中では一六九戸。鍛冶町・車町・本町が九四戸。派立通りが六三戸であった。昭和七年になると、古町・冷水・後町・畑中が一六八あり、鍛冶町・車町・本町が一二九戸に変わり、派立通りが八七戸に増えてきた。この町内の戸数の移り変わりをみると、嘉瀬部落の基盤であった古町から畑中までの戸数に変動がみられないことは、この町内が嘉瀬発祥であることが裏付けられ、各戸の戸主の後継者である後取りが代々受継い

だことになり、嘉瀬はここから発展して行ったことになる。狐崎から古町を通り八幡宮に出て金木に往来した嘉瀬初期の往環道に沿って集落が構成されていたこと、古町から後町、冷水を経て小田川沿いに喜良市に往来した旧道も嘉瀬集落の主要道であったことから、これに沿って嘉瀬部落が構成されていたことになるが、明治四十四年から昭和七年にかけて、鍛冶町・本町・車町の戸数九四戸あったものが、昭和七年になると、一二九戸の三五戸増えている。

この増えた因子をさぐってみれば、長富溜池と清久溜池堤防に長富部落から直線に提防が道路に改良され、下鍛冶町から畑中に至り、『館コへ東館』を切り割り、駒晋の水田に出て金木に至る道路が完成されるにしたがって、妙光庵の寺前街通称『前町通り』の往環道(斎藤電機通り)(嘉瀬盆踊りの指定場所でもあった)の嘉瀬繁華街が、原辰商店から鍛冶町通りの往環道に嘉瀬繁華街が移るようになって、この通りに分家・移転したことによって、前町にとって変って、鍛冶町通りに戸数が増加していったことになる。

通称派立通りは、明治四十四年六三戸あったのが、昭和七年までには八七戸に増え、昭和五十九年現在では昭和町・派立と一二五戸に増加しているのを見ると、この八幡宮奉加帳から嘉瀬の戸数と氏姓の変せんをうかがい知ることが得た。嘉瀬は古町に発祥して、鍛冶町の繁華街へ、それから派立通りへと進展したことになり、この変せんする位置付けは、

氏 姓		山 中	鳴 海	沢 田	木 下
明治四十四年旧四月六日 鎮守八幡宮御神楽諸色品帳 宿主 中 村 斧太郎	古町・冷水・後町・畑中	清太 貞助 永吉 久五郎 門次郎 勘太郎 勝太郎 専之助 福太郎 父八郎 長名 喜八郎 権十郎 常太郎 反次郎 與市 市五郎 宇八郎 才七 安次郎 藤助 慶太郎 喜一郎 酉藏 二十四戸	與太郎 男 治 稻太郎 玉太郎 岩次郎 貞吉 石太郎 繁太郎 丑之丞 己之八 金次郎 兵 作 八五郎 角左工門 善吉 子之助 善之 律太郎 十八戸	与三吉 嘉吉 勇之助 辰五郎 千代太郎 幸吉 長四 金助 長作 藤太郎 十戸	大治郎 大吉 永太郎 九郎七 銀次郎 与七三郎 嘉七 竹次郎 福太郎 十二戸 専太郎 竹五郎
	鍛冶町・車町・本町(新誠町)	慶市 知芳 定吉 勘助 勇八 喜三郎 智隆 兵一郎 金作 石松 甚作 清藏 末吉 滝五郎 利八 宇之 反九郎 八太郎 福次郎 嘉之作 己之助 二十一戸	兼吉 徳太郎 善七 宇一郎 善五郎 五戸	久藏 沢次郎 沢吉 豊五郎 三太郎 六戸 忠太	三太郎 重助
	派 立 (昭和町)	熊 男 治 兼藏 専九郎 長作 専太 キワ 徳太郎 八戸	宇太郎 永八 忠吉 末吉 徳太郎 五戸	計 二十八戸	計 十八戸
計 十二戸	計 五十三戸	計 二十八戸	計 十八戸	計 十二戸	

小 松	秋 元	土 岐	鎌 田	吉 崎	須 崎	今	齊 藤
才助 八太郎 ナツ 三戸	長之助 己之七 二戸	兵左工門 辰五郎 勇治 只五郎 千代太郎 多作 熊吉 七戸	清太郎 金五郎 直太郎 茂太郎 岩吉 六戸 松五郎	又吉 一戸	己之八 佐太 二戸	民五郎 宇作 金治郎 喜八 兵三 伴三 吉兵衛 金助 末太 万太郎 弥五郎 豊吉 久作 十三戸	永吉 直太郎 男治 吉五郎 善五郎 八戸 由太郎 勇太郎 善佐
勇太郎 松太郎 藤太郎 三戸	多之吉 一戸	善之助 一戸	弥三郎 七太郎 豊作 弥五郎 松太郎 六戸 熊吉	三太 由太郎 キク 茂七 三次郎 九戸 長吉 仁助 半十郎 万太郎	千代太郎 一戸	久助 男次 常五郎 幸之助 才太郎 勇吉 嘉四 伴藏 九郎助 九戸 計 二十二戸	伝九郎 一戸
弥作 一戸 計 六戸	惣七 一戸	イト 善太郎 二戸 計 九戸	男治 己之助 金助 三戸 計 十戸	男治 一戸 計 十二戸	男治 一戸 計 十二戸	計 十戸	
計 三戸	計 六戸	計 九戸	計 九戸	計 十戸	計 十二戸	計 十戸	

岩村	秋村	木立	舛甚	外崎	鈴木	中村	黒川	津田	櫛引	花田
金助 兼次郎 二戸	万吉 一戸	金四郎 弥五郎 卯作 弥次郎 四戸	万助 佐助 半四郎 辰五郎 四戸	男茶 万次郎 二戸	孫十郎 一戸	十助 金次郎 與八 永助 與作 永吉 九戸	元作 長次郎 勇助 男治 與八 五戸	清九郎 與作 専九郎 三戸	末太郎 一戸	征次郎 一戸
	チル 一戸		仁太 一戸		作太郎 弥惣 二戸		松五郎 太郎 新太郎 慶太郎 四戸	男治 一戸		
	九郎 一戸 計 三戸	金作 一戸 計 五戸							七五郎 佐之 寅次郎 辰五郎 計 四戸 計 五戸	甚助 一戸 計 二戸

平川	内海	神島	工藤	阿部	木村	小山内	原田	氏姓
由次郎 佐之吉 豊作 林次郎 四戸	徳太郎 金次郎 丑太郎 嘉之七 勘次郎 五戸	平吉 三太 弥惣 善五郎 万四郎 善八 六戸	弥惣八 林五郎 二戸	仁八郎 三之助 二戸	卯之吉 兼吉 松三郎 条次郎 教懂 五戸	平太郎 勘五郎 吉太郎 福太郎 四戸	卯之助 辰五郎 忠助 間之 万太郎 五戸	古町・冷水・後町・畑中
		徳太郎 一戸	要之助 ユワ 二戸		秀吉 甚之助 二戸	慶太郎 門太郎 二戸	長作 要八 寅吉 辰三郎 間三郎 五戸	鍛冶町・車町・本町(新誠町)
計 四戸	勘太 清之 計 七戸 二戸	安太郎 計 八戸 一戸	権五郎 九八郎 十八郎 弥八郎 保次郎 八戸 計 十二戸	與三郎 一戸 計 三戸	永作 計 八戸 一戸	計 六戸	計 十戸	派立(昭和町)